



表紙：認定化学遺産
と分子構造 (分子構
造提供：佐藤健太郎)



福島県北塩原村の松
原湖 (提供：鈴木宏
記)

573

巻頭言 科学技術者としての新たな役割
入野 修

577

論説 非常識と常識の結合のススメ：新たな知財戦略を例に
三木俊克

579

OVERVIEW 興味深く伝えよう！
人が集まる「科学コミュニケーション」の秘訣

584

特集 化学遺産の第5回認定

明治初頭、我々の先人は全くのゼロから近代化学及び化学工業をつくり、国を豊かにするために筆舌に尽くせぬ努力を傾注した。この先人の努力と苦労を形のあるものとして残り、次代の人たちにその内実と価値を深く理解していただき、化学を通じて我が国将来の更なる発展の一助としたい。第5回化学遺産に認定された6件の背景を説明する。

[担当：植村・上村]

- 1 認定化学遺産 23 日本の近代化学の礎を築いた櫻井錠二に関する資料
若林文高
- 2 認定化学遺産 24 日本薬学の始祖 長井長義
渋谷雅之
- 3 認定化学遺産 25 125年の歴史を刻む学び舎
——日本の発展に貢献した化学者が学んだ階段教室
谷口 功
- 4 認定化学遺産 26 化学技術者の先駆け宇都宮三郎資料
——近代化学工業の成立と蘭学最後の系譜、
そして和魂洋才の快男児
天野博之・新井和孝
- 5 認定化学遺産 27 プラスチック成形業大発展の礎となった Isoma
射出成形機と金型
——ドイツ潜水艦 U ボートで運ばれたあとの数奇な運命
田島慶三
- 6 認定化学遺産 28 日本初のアルミニウム生産の工業化
——電気の原料化と国産技術の振興を理念に
岩崎廣和

602

Gallery

- 1 先進の気概で1世紀企業へ、未来拓く—創業80年
合同資源産業株式会社
- 2 化学産業の自主活動—レスポンシブル・ケア
高瀬純治

613

Division Topics

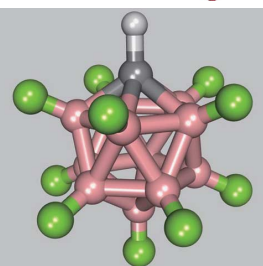
- 生体機能関連化学・バイオテクノロジー
4本鎖DNAをターゲットとする抗がん剤開発
分析化学 規則的メソ多孔体を利用した酵素機能の安定化

614

BCSJ賞/CL

615

私の自慢 反応の発見は世界への扉だった
——酸化炭素のラジカル付加反応
柳 日馨



いろいろな分子の構
造。上からパラウアミ
ン、カルボラン酸
tRNA (画像提供：
佐藤健太郎)

平成 26 年度化工誌編集委員会

委員長：上村大輔 理事：稲垣由夫

委員：石田玉青 / 松村和明 / 高橋亮治 / 鈴木健夫 / 正岡重行 / 武部洋子 / 緒明佑哉 / 桑田繁樹 / 中村 聡

幹事委員：土岐育子 / 多田啓司 / 長谷川哲也 / 山崎友紀 / 小林 恵 / 蒲池利章 / 小倉 賢 / 阿澄玲子 / 重本建生

監修：植村 榮 / 岩本振武

★化工誌記事についてのお問合せ E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

デザイン：(株)マツダオフィス

618

飛翔する若手研究者

- 1 電極電子移動をトリガーとした π 共役高分子の機能化
稲木信介
- 2 堅さと柔らかさ——相反する特性の融合による高分子の新機能
今岡享稔
- 3 複数種の金属で構成される一次元鎖錯体
植村一広
- 4 細孔性ネットワーク錯体に取り込まれた不安定硫黄同素体の粉末 X 線回折による直接観察
——新しい硫黄同素体の化学——小硫黄同素体——
大津博義

626

化学会発

博士セミナー開催報告 長瀬公一

627

支部だより

秋田の地下資源を利用した演示実験 東北支部

2013 年度先端化学セミナー 東海支部

ポスト「京」を成功させるには 近畿支部

中国四国産学連携化学フォーラム 中国四国支部

631

部会だより

九州支部の活動 コロイドおよび界面化学部会

632

CCI サロン

化学よもやま話 植村 榮

633

編集後記

634

会告(次号予告)

635

お知らせ

行事一覧

講演会・講習会

研究発表会——発表募集

研究発表会——プログラム

657

掲示板

658

求人・求職

次頁

広告索引・広告資料請求用紙 (ご活用下さい)